



外国出張報告書

平成 26 年 7 月 28 日

1. 出張国名 ガーナ

2. 出張月 平成 26 年 5 月～6 月

3. 出張目的 木製柵渠の劣化試験、木材保存加工、水路侵食評価調査
 (低コスト水利施設) : B
 JRA 協議、ため池現況調査、観測機器設置 (アフリカ稲作普及) : B

4. 成果の概要
 - (1) 低コスト水利施設
木製柵渠の耐久性の検証に必要な経年変化を把握するため、この時期の木柵部材の被害状態を調査した。相手国機関 (クワメエンクルマ大学 : KNUST) とともに木材の保存加工のための暴露試験を実施した。水路侵食評価調査は水路溢流のため調査を延期した。
 - (2) アフリカ稲作普及
ため池の現状および課題を確認するために、北部州、アシャンティー州にて流域調査を行った。また、ため池の貯水量の把握のための量水標、水圧計の設置や水位データの回収を行った。JRA 締結に向けた協議を関係機関と実施した。